

て農業生産面に傾注せざるべからざる段階に到達す。

依て政府は速に左記を根幹とせる食糧生産増強の方策を確立し食糧問題の根本的解決に直往邁進せられむことを要望す。

## 記

### 一、高度生産計畫の確立

(一)内外地を通じ主要食糧の絶対必要量を確保し得べき長期生産計畫を確立すること

(二)肥料其他農用資材の供給を嚴格に生産計畫と聯繫せしむること

(三)農業労働の能率増進と農業勞力の保全とを同時に達成し得るが如き施策を講ずること

(四)農業水利計畫を確立すると共に之が地方的實施に對しては十分の助成をなすこと

(五)生産施設並災害防除施設を擴充すること

(六)主要食糧の生産目標を達成し得る農産物價格政策を確立すること

(七)時局に即應せる農業技術の研究を行ふと共に試験研究機關、學校、地方廳、農業團體並篤農家等を總動員し農家の技術向上に努むること

(八)部落農業團體を整備強化すると共に農會技術員の増強を圖ること

### 二、農地利用の強化

(一)農地改良事業の増強を圖ると共に之が爲十分の助成をなすこと

(二)開墾干拓事業を大規模に實施すること

擴大に資するものたらしむること

(ロ)開墾干拓せる農地に對しては水利の整備を圖るは勿論機械、家畜等の導入に努むること

(ハ)開墾干拓せる農地に對する内地移民計畫は滿洲開拓との有機的關聯に於て樹立實行すること

(ニ)安定せる自作農を創設すると共に之が維持に付萬全の施策を講ずること

(ホ)開墾干拓、移民に關する諸施設等に對し十分の助成をなすこと

(三)右各項を一元的に實施する爲官民協力の特殊機關を設置すること

(四)農地の潰廢を防遏すると共に農地の積極的利用に付適切な施策を講ずること

右建議す

## 財團法人同潤會の東北地方農山漁村住宅改善調査研究

東北地方農村が青少年勞務者の優力な供給地であることは周知のことであるが、結核疾患に犯されて歸郷する者も最近特に多い。而かも在來の農村住宅が非衛生的な爲に病勢の悪化を來たすのみならず近親者への傳播を結果すること亦尠くない。嘗て内務省社會局の調査になる農山漁村住宅調査報告に見ても例へば秋田縣に於ては農村住宅中現狀を以て足るものは僅かに五・四%で、一部修理を要するもの四二・七%、増改築を必要とするものは四〇・六%の多きに上り、一・三%は人間の住居として全然適せざるものと斷定されてゐる。

財團法人同潤會に於いては日本學術振興會の委囑により東北更新會の協力をも得て竹内芳太郎技師專任の下に昭和十年以來東北地方農山漁村住宅改善調査研究に着手してゐたが滿四ヶ年に互る調査結果の報告も完成され、又右調査研究の結果なる「標準設計」も近く刊行されることとなつてゐる。

本調査は調査員自ら東北六縣の數十ヶ村へ出張、住宅の現狀調査、其缺點改善事項を研究すると同時に、他方各六縣に於て素人より三回に互り懸賞募集を行ひ調査研究の資料を整備する等の方法を以て施行された。

右調査によると山形、青森、岩手の三縣は特に悪く、その多くは、(一)東北地方に特有の六尺四方窓の無い押入れ風の寢室を有ち此の寢室に夫婦子供が一緒に寢ることになつてをり、検査の結果一センチの布片には凡そ千七百の細菌が附着してゐることが判明した。その他(二)土間の一角に設けられた炊事場には流しがなく汚物が滯み蝸や臭氣で耐へられないし、又(三)母屋へ喰ひ込んだ不潔極まる厩をもつてゐること等が指摘されてゐる。

尙、同潤會では今回地元各縣と協力して一縣約二百人づゝの大工に對し順次住宅改善の講習會を開催して農家住宅設計の實際を指導し、また各町村の指導者を縣別に集めて住宅改善促進に關する講演會を開催することとなつたが、東北更新會に於ては既に五年以前より一縣に數ヶ村の住宅改善指定村を設定し各戸當廿圓内外の補助金を與へ右調査に基づく改善方針に隨ひ部分的改善を行はしむると共に新築家屋に對しては「標準設計」に準じて之を建設せしむるやう努力してゐる。



7 四谷區谷町二丁目 地區調查票

(1) 現 亡 (過去五ヶ年) (住居/世帯/戸・OB等を含む)

Table with columns for 籍別 (Place of Birth), 死亡年月日 (Date of Death), 性別 (Sex), 年齢 (Age), 配偶 (Spouse), 親 (Parents), 家床別面 (Dwelling Type), 死亡原因 (Cause of Death).

(2) 他出調査 (家族員ニシテ現在他出中ノモノ.....一時旅行等ノ除ク)

Table with columns for 籍別 (Place of Birth), 性別 (Sex), 年齢 (Age), 離別 (Separation), 他出年月日 (Date of Leaving), 他出先 (Where Leaving), 現職 (Current Occupation), 前職 (Previous Occupation), 教育 (Education), 他出理由 (Reason for Leaving).

8 四谷區谷町二丁目 地區調查票

(1) 映画ヲ見ニ行ツカ (映画/居住/所・OB等を含む)

Table with columns for 行不 (No/Yes), 回数 (Frequency), 洋画 (Foreign Films), 現代 (Modern), 時代 (Period), 娯楽 (Recreation), 文化 (Culture), 賞賞 (Prizes).

(2) 芝居ヲ見ニ行ツカ (芝居/居住/所・OB等を含む)

Table with columns for 行不 (No/Yes), 回数 (Frequency), 生 (Lives), 新 (New), 新 (New), 新 (New), 新 (New), 新 (New), 新 (New), 新 (New).

(3) 遊藝ニ行ツカ (園遊/下・上・OB等を含む. 且シ芝居ニ行カズトモOB等含む)

Table with columns for 行不 (No/Yes), 回数 (Frequency), 主 (Main), 主 (Main), 主 (Main), 主 (Main), 主 (Main), 主 (Main), 主 (Main).

(4) 賭博、居舞、音楽會ニ行ツカ (行ツル諸君ノ記入)

Table with columns for 行不 (No/Yes), 賭博 (Gambling), 居舞 (Folk Dance), 音楽會 (Musical Performance).

(5) 新聞、雑誌、雑誌

Table with columns for 新聞 (Newspaper), 雑誌 (Magazine), 雑誌 (Magazine), 雑誌 (Magazine), 雑誌 (Magazine).

- (6) 女子オジナルカ (無、有一何? 幾ツカ)
(7) 娯楽ノ興及ニ及ス (幾? 何?)
(8) 動物ヲ飼育シテツルカ (ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ)
(9) 植物ヲ栽培シテツルカ (ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ、ウツリ)